

2024年10月9日

各位

会社名 株式会社 Veritas In Silico  
代表者名 代表取締役社長 中村 慎吾  
(コード番号: 130A 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役管理部長 萩原 宏昭  
Email: [ir@veritasinsilico.com](mailto:ir@veritasinsilico.com)

## 英国 Liverpool ChiroChem 社との mRNA を標的とした低分子医薬品の 共同創薬事業に関するパートナーシップ合意のお知らせ

当社はこのたび、Liverpool ChiroChem Ltd. (本社: 英国チェシャー州ランコーン、CEO 兼 創業者: Dr Paul Colbon、以下「LCC」と表記) との間で、RNA を標的とした低分子医薬品の共同創薬事業に関するパートナーシップを結ぶことで合意に至りましたので、以下お知らせします。

今後引き続き、本件パートナーシップの実施に必要な契約締結等の手続を進めて参ります。

このパートナーシップでは、LCC の持つ化学薬品プラットフォームと、当社独自の創薬プラットフォーム **ibVIS®** を融合させ、非公開の mRNA 標的に対する、世界最新かつ最高峰レベルのアセット (フラグメント化合物) 創出を目指します。

当社はすでに、本年7月より LCC が保有するフラグメント化合物についてスクリーニング分析を実施しており、その分析結果が良好であったため、LCC と当社は共同して、RNA を標的とする低分子医薬品の創薬及び開発を進めることで合意いたしました。



LCC CEO 兼創業者 Dr Paul Colbon (左側)、弊社代表 中村慎吾 (右側)  
VIS 五反田オフィスにて撮影

● LCC CEO 兼創業者： Dr Paul Colbon 氏コメント：

「イノベーションは科学分野が融合するところに生まれます。2つの補完的なプラットフォーム・テクノロジー企業がアセット創出のために協力することを嬉しく思います。また同様に重要なことは、2つのチーム間の文化的な適合性が科学的な適合性と同じくらい強いということと考えております。」

● 弊社代表取締役社長：中村慎吾コメント：

「LCC と VIS のパートナーシップ合意についてご報告できることを嬉しく思います。LCC 独自のフラグメントケミストリーに基づく斬新な技術と、VIS の mRNA を標的とする技術を融合させることにより、まったく新しいアセットを最速で創出することが可能になります。このパートナーシップが治療法の見つからない疾患に苦しんでおられる患者様にとって有益なものとなることを願っております。」

なお本件合意に伴う 2024 年 12 月期の業績予想に変更は生じない見込です。  
今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上